

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（創作部門）

○ 応募総数 25編（32編）

○ 入賞点数 8編（6編）（ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

応募は前年より7編少ない25編だったが、コロナ禍の中、力作が集まった。誤字、脱字が多く推敲が足りないと思われる作品が目立ったのは残念だった。

○ 文芸賞「桔梗」

平明で分かりやすく嫌味のない文章に好感が持てる。内容も生き生きとして躍動感がある。将来を考えて行動する友人に対し、自信が持てず内にこもりがちな主人公。多感な年ごろの心理がよく描かれている。

○ 準文芸賞「残像」

11年前、17歳で焼死した兄。その死をめぐって罪悪感に囚われて生きてきた弟の徹の前に現れた兄の恋人。彼女もまた苦しみつつ生きてきた。面白く読めるのだが、表現に多少の難がある。さらなる推敲を。

○ U25賞「約束をしよう。」

高校1年生が書いた作品。良く書けているが緻密な構成と明快なストーリーを心掛けたい。

〔入賞者名・作品名〕

○ 文芸賞

いしざき けいこ

石寄 敬子（宇都宮市） 「桔梗」

○ 準文芸賞

よしい たん

芳井 坦（宇都宮市） 「残像」

○ 文芸奨励賞

きたむら しゅうだい

北村 修大（那須塩原市） 「白いさるすべり」

ひらやま つぐと

平山 嗣人（那須塩原市） 「チョコレートに溶けた時間」

しまだ とみこ

島田 トミ子（宇都宮市） 「傘立て」

なかむら みねこ

中村 嶺子（宇都宮市） 「いえない」

きくち けんた

菊地 健太（益子町） 「アイスクリーム」（※25歳以下）

○ U25賞

ひかげ

日陰（佐野市） 「約束をしよう。」

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（随筆部門）

- 応募総数 43編（37編）
- 入賞点数 8編（8編）（ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

今の世相を反映してコロナに関する作品もみられた。全体的にみると、多方面にわたる内容でレベルも拮抗し、審査に時間を費やした。

○ 文芸賞「オオミズアオの記憶」

一匹の蛾（オオミズアオ）から、高校時代の友人に勧められた本とその彼女を回想する。文章表現が巧みである。

○ 準文芸賞「押しかけギタリスト」

年齢を重ねても趣味を持っていきいきと生活する様子をうまく表現している。コロナの時代にも動じない姿に感心する。

○ 準文芸賞「『はいつとう』の儀式」

あいさつは気持ちのよいものであるが、子どもには勇気がいる。それを克服したときの喜びがさわやかである。

〔入賞者名〕

○ 文芸賞

たたい ゆみこ  
田多井 祐美子（鹿沼市） 「オオミズアオの記憶」

○ 準文芸賞

たけざわ けいぞう  
竹澤 敬三（宇都宮市） 「押しかけギタリスト」

あくつ じゅんこ  
阿久津 純子（栃木市） 「『はいつとう』の儀式」

○ 文芸奨励賞

こばやし ひろし  
小林 博（鹿沼市） 「キャッチ アンド リリース」

はしもと さちこ  
橋本 幸子（那須塩原市） 「埋蔵金」

しまだ とみこ  
島田 トミ子（宇都宮市） 「次頁は埋まらないで」

おおいずみ ようこ  
大泉 耀子（宇都宮市） 「荷造りはお手のもの」

ながい そう  
永井 想（宇都宮市） 「不要も不急もそれぞれに」

○ U25賞

該当なし

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（詩部門）

- 応募総数                    23編   （28編）
- 入賞点数                    7編   （ 7編）   （ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

応募作品全体に長いものが多く、例年に比して力のこもった作品が目立った。応募者の顔ぶれも固定的でなく、幅広い層からの参加があり、今後にも期待が持てる。残念な点は散文的な作品が見られたことである。

○ 文芸賞

該当なし

○ 準文芸賞「春を待つ」

叙景に破綻がなく、良く表現されている。

○ 準文芸賞「あの角を曲がった先は」

素直さがあり、読み手にそこはかとない期待感を持たせる。

〔入賞者名〕

○ 文芸賞

該当なし

○ 準文芸賞

やしろ    よしお

屋代 義夫           （宇都宮市）       「春を待つ」他1編

あくつ    たみこ

阿久津 多美子       （宇都宮市）       「あの角を曲がった先は」他1編

○ 文芸奨励賞

いんなみ    さやか

印南 さやか           （足利市）       「できるかな」他1編

おおたお    あい

太田尾 あい           （宇都宮市）       「水」他1編

おおたけ    ひろき

大竹 広樹           （小山市）       「垂直な人」他1編

ながつき    ききょう

長月 桔梗           （栃木市）       「日記」他1編

しもじ    ゆうき

下司 愉宇起           （東京都新宿区）   「シベリアンローズ」他1編

○ U25賞

該当なし

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（短歌部門）

○ 応募総数 59編（48編）

○ 入賞点数 9編（7編）（ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

59点の全作品を通じて律調の整った作品が多く、詩情豊かに日常を詠んでおり、活力が感じられた。作品数も昨年より増加し、希望の灯が点った思いがする。

○ 文芸賞「十四歳」

離れ住むお孫さんが遊びに来てのふれあいの中で、新鮮な感動を詠い共感を覚える作品になった。具象的表現、律調の整い等により賞された。

○ 準文芸賞「山よ」

実体験に基づき良い情景を描写し、心情を表現していると選者全員の共感を得た。

○ 準文芸賞「空の底いに」

新鮮な感覚の把握と表現に共感を得た作品であり、短歌の未来が期待される。

○ U25賞「ワンルームより」

文明批判を含む日常生活の中の描写が硬質な表現で詠われ、大きな可能性を覚える。

〔入賞者名〕

○ 文芸賞

わたなべ れいか  
渡邊 麗加（下野市） 「十四歳」

○ 準文芸賞

さぎや さちこ  
鷺谷 祥子（真岡市） 「山よ」  
ひろさき あい  
広崎 亜衣（日光市） 「空の底いに」

○ 文芸奨励賞

あおき かずお  
青木 一夫（さくら市） 「車椅子」  
こばやし なつえ  
小林 夏江（鹿沼市） 「良平忌」  
なかむら まり  
中村 真理（小山市） 「鳥獣自画」  
かわはら ぎしゅん  
川原 宜春（宇都宮市） 「九州豪雨災害」  
やなぎた よしろう  
柳田 由郎（佐野市） 「アスパラガス」

○ U25賞

たかはし かつき  
高橋 香月（東京都大田区） 「ワンルームより」

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（俳句部門）

○ 応募総数 62編（71編）

○ 入賞点数 8編（8編）（ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

今回は誤字、脱字、送り仮名などの間違いは比較的少なかった。作品は突出した句がない代わりに、可もなし不可もなしといったものが多かった。いい句に巡り会える一方で悪い句も混在し、審査に苦労した。

○ 文芸賞「黄ぶな」

全体的にわかり易い句が多く、日常生活の中で着実に物を見、感性豊かに表現している。

○ 準文芸賞「内なる鬼」

発想に独自性があり、文芸賞にも匹敵する句が多かったが、小差で準文芸賞となった。

○ 準文芸賞「涅槃像」

発想・着眼に鋭い句が多かったが、表現の仕方にもう少し工夫が欲しかった。

〔入賞者名〕

○ 文芸賞

たかした まちこ  
高下 眞知子（宇都宮市） 「黄ぶな」

○ 準文芸賞

うしまる ゆきひこ  
牛丸 幸彦（栃木市） 「内なる鬼」

せきた かずこ  
関田 和子（宇都宮市） 「涅槃像」

○ 文芸奨励賞

こばやし たけし  
小林 たけし（野木町） 「羽抜鶏」

おがわ つるえ  
小川 鶴枝（小山市） 「夏帽子」

とだ とみこ  
戸田 富美子（壬生町） 「深呼吸」

にしづか とみこ  
西塚 とみ子（大田原市） 「花ミモザ」

たなか ひさこ  
田中 久子（那須烏山市） 「蛭籠」

○ U25賞

該当なし

令和2年度第74回栃木県芸術祭文芸賞審査結果（川柳部門）

- 応募総数 45編（39編）
- 入賞点数 8編（7編）（ ）内は昨年度実績

〔審査寸評〕

○ 作品総括

全体的にまとまった作品が多く、現代を映し出した的確な表現が見られた。依然として誤字脱字で応募されている作品があり再考を要す。

○ 文芸賞「振り向けば」

広い視野を感じる心の現れが見える。新しい発想の言葉を取り入れて表題に即した初句から終句の流れがまとまっている。

○ 準文芸賞「家計簿」

家庭を各々の視点から捉えた日常の断片をうまく表現している。

○ 準文芸賞「生きる」

実体験を踏まえたと思われる事象を前向きに捉え、10句の流れとして希望のあるものにまとまっている。

〔入賞者名〕

○ 文芸賞

すずき みほこ  
鈴木 三穂子（足利市） 「振り向けば」

○ 準文芸賞

ふくだ えいこ  
福田 英子（日光市） 「家計簿」

しのはら あきら  
篠原 晟（佐野市） 「生きる」

○ 文芸奨励賞

こぼり まさし  
小堀 昌司（神奈川県横浜市） 「生きざま」

おおはた こうへい  
大畑 耕兵（市貝町） 「面影」

いしかわ かずこ  
石川 かずこ（真岡市） 「私の思い」

ぜんばやし まこと  
善林 真琴（鹿沼市） 「光」

みずかみ よしあき  
水上 義明（宇都宮市） 「歯こぼれ」

○ U25賞

該当なし